

社 会 教 育

第1節 社会教育一般

1 概 要

県教育委員会においては、社会教育の一層の充実と振興を図るため、「第3次福島県長期総合教育計画」及びこの計画の「第一期実施計画」に基づき、昭和61年度社会教育行政施策の重点を次のように設定し、社会教育の機会の拡充と事業の充実に努めた。

(1) 社会教育活動の振興

① 家庭教育の充実

家庭教育の充実を図るため、家庭教育（幼児期）相談事業、家庭教育総合推進事業等の充実に努めるとともに家庭教育学級を充実するよう市町村の指導に当たる。

② 青少年教育の充実

青少年教育の充実を図るため、青少年ボランティア参加促進事業等の充実に努めるとともに、少年教室、青年学級・青年教室の未開設市町村の解消に努め、青少年の学習機会を拡充するよう市町村の指導に当たる。

③ 成人教育の充実

成人教育の充実を図るため、成人大学移動講座を開設し、より質の高い学習機会の提供に努めるとともに、成人・婦人・高齢者の学習要求及び実態に対応した学級・講座を開設し、学習機会を拡充するよう市町村の指導に当たる。

(2) 社会教育推進体制の充実

① 社会教育関係職員の確保と資質の向上

ア 専任社会教育主事の未設置町村の解消に努めるとともに、派遣社会教育主事制度の存続を図り、計画的な派遣を行い、社会教育主事の自主設置を促進する。

イ 社会教育関係職員の資質の向上を図るため、研修会等の充実に努めるとともに、県などにおいて行う職員研修に積極的に参加するよう市町村の指導に当たる。

② 民間有志指導者の養成と活用

民間有志指導者の養成と活用を図るため、高齢者人材活用事業及びふるさと文化ふれあい教室等の充実と指導者の活用に必要な情報・資料の提供に努める。

③ 社会教育関係団体の育成

青少年団体、婦人団体、PTA等の組織の充実と指導者の養成に努めるとともに、地域活動の活発化を促進する。

(3) 社会教育施設の整備充実

① 県立図書館の整備充実

図書館資料の整備充実を図り、県民の多様な学習要求にこたえられるよう図書館機能の拡充に努めるとともに図書館運営の効率化に努める。

② 公民館の整備促進

「公民館の設置及び運営に関する基準」を踏まえ、地域における生涯教育の中心施設にふさわしい公民館の整

備充実に努めるよう市町村の指導に当たる。

2 市町村社会教育主事等研修会

(1) 期日・会場・参加者数

- ① 期 日 昭和61年9月9日～11日 2泊3日
- ② 会 場 福島県婦人会館
- ③ 参加者 70名

(2) 講 師

日本福祉大学教授 小 木 美代子
福島大学教育学部教授 小 野 直 広
福島テレビ報道部長 石 井 孝
県教育庁職員

(3) 参 加 者

市町村社会教育主事、公民館主事（4年以上の経験者）

3 福島県市町村社会教育委員研究集会

(1) 主 催

福島県市町村社会教育委員連絡協議会
福島県教育委員会、郡山市教育委員会

(2) 期日・会場・参加者

- ① 期 日 昭和61年8月27日～28日 1泊2日
- ② 会 場 二本松市文化センター
- ③ 参加者 285名

(3) 参加対象者

市町村社会教育委員 市町村教育委員会事務局職員
公民館関係者 社会教育団体関係者

4 社会教育指導員の設置

(1) 補助金の額

補助対象経費の3分の2以内(1人につき月額36,000円)を限度に市町村に補助する。

(2) 設 置 数

管 内	県 北	県 中	県 南	会 津	南会津	相 双	いわき
人 数	18	19	11	18	7	12	3

5 社会教育主事の市町村派遣

(1) 派遣先市町村及び社会教育主事名

管 内	市 町 村 名	氏 名	派遣年度
県 北	本 宮 町	松 本 英 夫	59 年 度
"	白 沢 村	安 部 正 晴	60 年 度
"	飯 野 町	宗 川 孝	61 年 度
"	国 見 町	福 島 力	61 年 度
"	岩 代 町	小 泉 貞 一	61 年 度